

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2019年7月10日

No 379

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

電機の株主総会取り組み

会社名	ルネサス	日立	沖電気	NEC	東芝	パナソニック	三菱電機	合計
実施日	3月20日	6月19日	6月21日	6月24日	6月26日	6月27日	6月27日	
宣伝結果	6人166枚	11人337枚	10人54枚	11人198枚	11人340枚	実施できず	11人119枚	60人1214枚
出席数	4人	3人	3人	2人	4人	1人	3人	20人
発言数	3人	1人	3人	2人	1人	0人	1人	11人

日立の株主総会宣伝と質問する

電機各社のトップを切って日立の株主総会が6月19日(水)に行われ、9時から11人が参加して株主向けのビラを337枚手渡せました。(写真下)

この株主総会に向け株主3名による事前質問書を作り送付、回答を求めましたが残念ながら今年も回答はありません。発言を求め举手し4番手で発言できました。内容はコンプライアンス問題です。非正規雇用を無期雇用に転換する「5年ルールを日立は守るのか」、また、横浜研究所の無期転換後に「解雇する理由は何か」など問い質しました。回答は「全員に意思確認して、パートナー社員か有期雇用に分けて対応している。横浜の件は、2019年3月に解雇したのは事実。適切な手続きでやっている」詳細は団体交渉中を理由に回答なし。また、M&A戦略ではなくモノづくり＝プロダクト重視の経営を求め、回答では2.5兆円はプロダクトへの設備投資にも行くと回答。



沖電気の株主総会宣伝と質問する

6月21日(金)株主総会の宣伝行動には10名の参加で、



職場新聞「あすなる」を54セット配布。横断幕とハンドマイクで訴えをしました。(写真上)

株主総会には3名が参加し、事前の質問状と共に、会場で再質問をしました。特に管理職のパワハラ問題では「職場転換も含め検討する」。時間外で行われている交通安全講習会には手当を出すとの突っ込んだ回答を引き出したことは大きな成果でした。また、契約社員の待遇格差改善については、判例や来年4月に施行される「同一労働・同一賃金」に向け社内整備を進めていくとの今後につながる回答がありました。

今月号の紙面

- ①電機の株主総会の取り組み(1)
- ②電機の株主総会の取り組み(2)
- ③全労連主催電機リストラ交流会
- ④日立労組本部に連名で要請する
いの健東京センター年次総会
- ⑤神奈川電機「第39回総会」開催
ルネサス懇「第9回総会」開催
- ⑥ラプラス「沖縄」真喜志さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「全国世話人会」の案内
からむすの原稿を。集積回路